

学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付申請書

2021年12月17日

NPO 法人
恵庭市市民活動センター運営協議会
理事長 様

団体名 えにわ子ども支援学生プロジェクト
代表者名 向井 凌介

住所 札幌市北区北30
電話 090-5229-

恵庭市学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金の交付を受けたいので、恵庭市学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第4条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。

事業名称	えにわ		
事業費総額	50,000円	補助金交付申請額	50,000円
実施形態	<input checked="" type="radio"/> 学生のみ · 市民活動団体と協働 (どちらかを○で囲んでください。)		
目的	<ul style="list-style-type: none">・地域の子どもたちが海外の多様な遊びや文化に触れ、様々な人と交流することでその良さや面白さを感じて楽しむ。・地域の外国人が子どもたちに遊びや文化を教えることを通して、地域の人と交流する機会を増やし、恵庭に親しんでもらう。・北海道の特色の一つである雪に親しむ遊びを通して、協力して物事に取り組む良さを感じる。		
実施期間	2021年11月4日から 2021年1月30日まで	実施場所	えにわす すみれ公園
事業内容	<p>地域の子ども達をメインターゲットにして、多様な遊びや文化を体験し楽しむ活動を行う。その際地域の外国人にも講師として参加・協力していただき、日本の遊びや文化を楽しんだり、海外の遊びや文化を教えていただいたりする。また、子どもが遊んでいる間、保護者の方が一息つきながら子どもの様子を見守ったり、保護者の方同士や学生などと会話したりすることができる場を設ける。</p> <p>参加者の募集としては、教育委員会に依頼し学校で配布する、回覧板に挟める、市内主要箇所に掲示するなど。</p>		
添付書類	<ol style="list-style-type: none">(1) 団体概要調書（様式第2号）(2) 学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金收支予算書（様式第3号）(3) その他理事長が必要と認める書類		

学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

事業の名称：えにぶろ

1 収 入

(単位：円)

項目	金額	備考
補助金	¥50,000	
合計	¥50,000	

2 支 出

(単位：円)

項目	金額	備考
事業費(午前)	¥10,600	・中国ゴマ ¥7,600 ・スタンプラリー用ハンコ ¥3,000
事業費(午後)	¥5,000	・消耗品 ¥5,000
会場費	¥3,050	・会議室 7(9時～17時) ・会議室 8-1 & 8-2 & 8-3(9時～14時)
謝礼	¥29,440	・外国人講師への謝礼 ¥29,440
保護者スペース	¥1,010	・紙コップ ¥110 ・ごみ袋 ¥100 ・飲料水 ¥800
感染対策用品	¥900	・ペーパータオル ¥150 ・ゴム手袋 ¥250 ・消毒液 ¥500
合計	¥50,000	

備考) 補助金の交付対象となる事業に要する収入及び支出経費を記載してください。なお、実績報告書の提出時に「学生版まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書（様式第14号）」とともに領収書の写しを添付する必要があります。

屋内企画書

担当者：西尾優花

1. 目的

○地域の外国人が遊びや文化に触れ、多様な人々と交流することでより恵庭に親しむ。

○子どもたちが海外の伝承遊びに触れ、楽しさや文化の違いを知る。

2. 活動内容

○世界の伝承遊びと日本の遊びを通して、外国人との交流を深める。

○様々な国の人と関わる中で、国同士の文化の違いを楽しむ。

3. 主な活動

○日本の遊び（30分）

- ・福笑い（準備物：顔のパーツ、顔本体）
- ・ハンカチ落とし（準備物：ハンカチ）
- ・かるた（準備物：食ボラで作成したかるた）

○海外の遊び

- ・ニュージーランド「スティックあそび」
- ・メキシコ「マタテナス」「バレロ」「トロンポ」
- ・中国「中国ゴマ」

4. 活動場所

えにあす（2階）

5. 参加対象者とその募集方法、募集期間など

参加対象者は限定しない。

6. タイムテーブル

10:00	開始
10:00～12:30	海外の遊び
12:30～13:00	日本の遊び
13:00	終了

雪で遊ぼう 企画書

担当者：岩尾柊摩

1. 目的

地域の子どもが北海道の特色である雪を活かした遊びをすることで北海道の自然を楽しむとともに、恵庭市民と交流を深める機会をつくる。

2. 活動内容

○「ペットボトル倒しゲーム」「輪投げ」「宝探し」「雪で作ろうコーナー」の4つのブースを展開し、参加者がブースを選んで遊べるようにする。

(1)ペットボトル倒しゲーム

- ・雪の台に設置してあるペットボトルに雪玉を当てて倒す。
→ペットボトルには絵の具で着色した水を入れる。

(2)輪投げ

- ・新聞紙とチラシで作られた輪を使って、雪で作った的を狙って投げる。
→輪はガムテープを使って作成する。

(3)宝探し

- ・ビニール紐で決められた範囲内にある、飴が入った宝(カプセル)を探す。
→宝は参加者数と同じ数を用意し、雪の中に隠す。

(4)雪で作ろうコーナー

雪を使って雪像や雪だるまなど、自由創作をする。

○子どもの人数が一定数以上いる際に「雪上刀取りゲーム」を定期的に開催する。

- ・子どもが8~12人以上いる時に開催する。
- ・チームを2つに分けて、それぞれの陣地にビニール傘3本と刀(プラスチック)1本を設置する。
- ・出場者は雪玉を投げることができ、雪玉に当たった人はアウトとなりコートから出る。
→設置された傘を使って身を隠すことができる。 ※傘を動かすことは禁止とする。
- ・敵チームの陣地にある刀を取りに行くこともできる。
- ・敵陣地の刀を取る、または相手チーム全員をアウトにしたチームの勝利とする。

3. 活動場所

すみれ公園 ※えにあす隣接地

4. 参加対象者

主に子ども(全年齢対象)とする。保護者やその他参加者も可とする。

5. タイムテーブル

時間	内容	備考
14:00頃	「雪で遊ぼう」開始	前日までにブースに必要なものを作成しておく。
16:00頃	「雪で遊ぼう」終了	